



Windows2000 を お使いの方へ

～ SCSI インターフェース～

本製品はWindows2000でもお使いいただけます。

Windows2000で本製品をお使いいただくために必要な作業は、お使いの製品やパソコン、OSによって異なります。必ず本書中の「必要な操作」【P2】を参照して、パソコンの環境に合った作業を行ってください。

必要な操作	2
ドライバの組み込み	3
IFC-USCB、IFC-SCD2のドライバのインストール手順	4
デバイスマネージャからのドライバの更新手順	6
インストール結果の確認	8
IFC-USCB、IFC-SCD2の取り外しかた	11

必要な操作

製品やパソコンの機種、OSなどによって必要な作業が異なります。次の表を参照して必要な作業を行ってください。

メモ 本書では、Windows2000をセットアップする前にIFCのドライバを入れることを「ドライバの組み込み」、セットアップ後に入れることを「インストール」と区別して表記しています。

	DOS/V機、PC98-NXシリーズ		PC-9821シリーズ		IFC-USCB	IFC-SCD2
	IFC-USP IFC-USP-M2	IFC-DP IFC-NSP IFC-NSP-C2 IFC-WSP	IFC-USP IFC-USP-M2	IFC-DP IFC-NSP IFC-NSP-C2 IFC-WSP		
Windows2000がインストール済みのパソコンにIFCを増設する場合	操作不要	操作不要	操作不要	操作不要	ドライバのインストールが必要	ドライバのインストールが必要
IFCを取り付けたパソコンにWindows2000を新規インストールする場合	操作不要	操作不要	ドライバの組み込みが必要	ドライバの組み込みが必要	非対応	ドライバの組み込みが必要
Windows98/95からIFCを使用してWindows2000にアップグレードする場合	操作不要	操作不要	ドライバの組み込みが必要	ドライバの組み込みが必要	非対応	ドライバの組み込みが必要
WindowsNTからIFCを使用してWindows2000にアップグレードする場合	操作不要	操作不要	操作不要	操作不要	非対応	非対応

操作不要 特別な操作は不要です。IFCをパソコンに取り付けてパソコンの電源スイッチをONにすれば、自動的にドライバがインストールされます。

ドライバの組み込みが必要 IFCをパソコンに取り付けてからWindows2000を新規インストール(またはWindows2000へアップグレード)する場合は、Windows2000Setup起動直後にIFC付属のドライバディスクからドライバを組み込む必要があります。【P3】

ドライバのインストールが必要 ... Windows2000がインストール済みのパソコンにIFCを取り付けた場合は、自動的に起動するウィザードに従って、IFC付属のドライバディスクからドライバをインストールする必要があります。【P4】

非対応 製品が対応していません。IFCを取り外してください。

メモ インストールが完了したら、「インストール結果の確認」【P8】を参照してドライバが正常に動作しているか確認してください。

注意 ・IFCに接続したハードディスクドライブにWindows2000をインストールした場合、インストール後にIFC以外のSCSIインターフェースにハードディスクドライブを付け替えると、Windows2000は起動しません。

- ・Windows2000でIFC-USCBを使用する場合、SCSI機器を2台以上接続すると、安定したデータ転送を行うために自動的に最大転送速度が10MB/secに設定されます。
- ・WindowsNT3.51からWindows2000へアップグレードするには、パソコンがネットワークに接続されており、ネットワークの設定が正しく行われている必要があります。ネットワークが正しく設定されていないと、Windows2000にアップグレードできません。

ドライバの組み込み

IFCに接続したSCSI CD-ROMドライブなどを使用してWindows2000をインストール(またはWindows98/95からWindows2000へアップグレード)する手順を説明します。

メモ 以下の場合にこの操作が必要です。

- ・ PC-9821シリーズにIFC-USP、IFC-USP-M2、IFC-DP、IFC-NSP、IFC-NSP-C2、IFC-WSPを取り付けて、Windows2000を新規インストール、またはWindows98/95からWindows2000へアップグレードする場合
- ・ IFC-SCD2を接続してWindows2000を新規インストール、またはWindows98/95からWindows2000へアップグレードする場合

1 Windows2000のマニュアルに従って、Windows2000のセットアップを開始します。

2 Windows2000Setupが起動(Windows98/95からのアップグレード時はパソコンが再起動して、画面の下側に次のメッセージが表示されている間に、<F6>キーを押します。

Press F6 if you need to install a third party SCSI or RAID driver...

追加デバイスの指定画面が表示されます。

注意 このメッセージは3秒程度しか表示されません。

3 次の画面が表示されたら、<S>キーを押します。

Windows 2000 Setup

Setup could not determine the type of one or more mass storage devices installed in your system, or you have chosen to manually specify an adapter. Currently, Setup will load support for the following mass storage device(s):

<none>

* To specify additional SCSI adapters, CD-ROM drives, or special disk controllers for use with Windows 2000, including those for which you have a device support disk from a mass storage device manufacturer, press S.

* If you do not have any device support disks from a mass storage device manufacturer, or do not want to specify additional mass storage devices for use with Windows 2000, press ENTER.

S=Specify Additional Device ENTER=Continue F3=Exit

4 メッセージに従ってIFC付属のドライバディスクをフロッピーディスクドライブに挿入し、数回<Enter>キーを押します。

以上でIFCがWindows2000で使用できるようになりました。

5 以降はメッセージに従ってWindows2000をインストールします。

メモ Windows2000のセットアップ中に、もう一度IFCのドライバディスクが要求されます。

次へ Windows2000のインストールが完了したら、「インストール結果の確認」【P8】を参照してIFCのドライバが正常に動作しているか確認します。

IFC-USCB、IFC-SCD2のドライバのインストール手順

Windows2000がインストール済みのパソコンでIFC-USCB、IFC-SCD2を使用する場合の、ドライバのインストール手順を説明します。

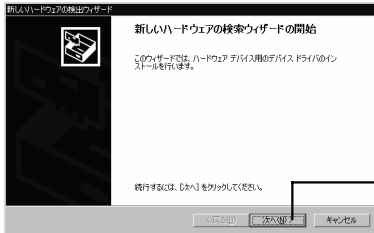
1 IFCをパソコンに接続します。

自動的にIFCが認識され、[新しいハードウェアの検索ウィザード]が起動します。

起動しないときは、「デバイスマネージャからのドライバの更新手順」【P6】を参照してドライバをインストールしてください。

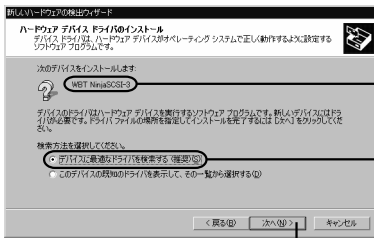
注意 IFC-SCD2を使用していたWindowsNT4.0からWindows2000にアップグレードした場合は、[いいえ(N)]ボタンをクリックしてください。その後、デバイスマネージャからドライバをインストールしてください。【P6】

2



[次へ(N)>]ボタンをクリックします。

3



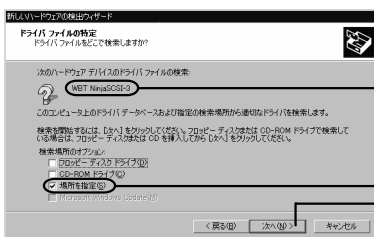
製品によって表示される名称が異なります。

- IFC-SCD2 WBT NinjaSCSI-3
- IFC-USCB SCSI コントローラ

[デバイスに最適なドライバを検索する(推奨)(S)]をクリックして・を付けます。

[次へ(N)>]ボタンをクリックします。

4



製品によって表示される名称が異なります。

- IFC-SCD2 WBT NinjaSCSI-3
- IFC-USCB SCSI コントローラ

[場所を指定(S)]をクリックし、チェックマーク(✓)を付けます。

[次へ(N)>]ボタンをクリックします。

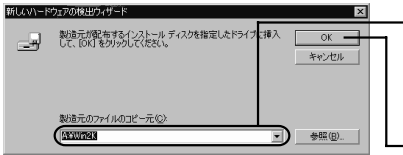
注意 この時、[フロッピー ディスク ドライブ(D)]のチェックマーク(✓)は外しておいてください。

5 IFC付属のドライバディスクをフロッピーディスクドライブに挿入します。

IFC-USCBを使用している場合は、ラベルに「IFC-USCB(Win2k)ドライバディスク」と印刷されたドライバディスクを挿入してください。

次のページへ続く

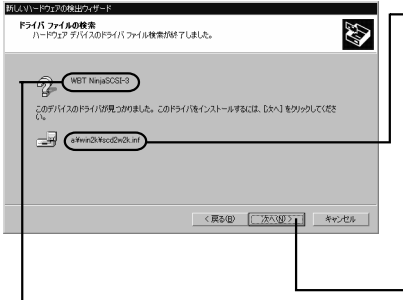
6



[製造元のファイルのコピー元(C)]にA:
¥Win2Kと入力します。
(下線部にはフロッピーディスクドライブ
のドライブ名を入力します。)
[OK] ボタンをクリックします。

WindowsNT4.0でIFC-SCD2を使用していた場合、Windows2000にアップグレードしてからIFC-SCD2をパソコンに取り付けると、「"scd2nt.sys"が必要です。」というメッセージが表示されることがあります。その場合は [キャンセル] ボタンをクリックしてメッセージを閉じてください。その後、「デバイスマネージャからのドライバの更新手順」【P6】の手順に従ってIFCのドライバを更新してください。

7

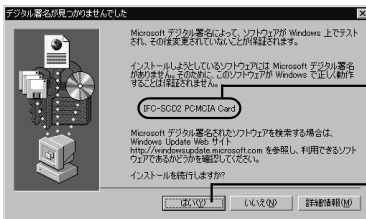


次のドライバが検出されていることを確認
します。
・ IFC-SCD2 scd2w2k.inf
・ IFC-USCB uscbw2k.inf
異なるファイル名が表示された場合は、[キャンセル] ボタンをクリックして [新しいハードウェアの検索ウィザード] を終了させてください。その後、デバイスマネージャからドライバをインストールしてください。【 P6 】
[次へ(N)>] ボタンをクリックします。

製品によって表示される名称が異なります。

- ・ IFC-SCD2 WBT NinjaSCSI-3
- ・ IFC-USCB SCSIコントローラ

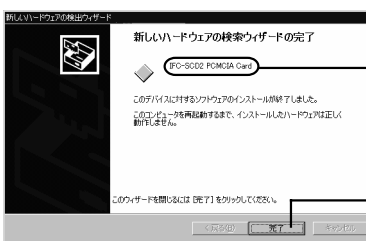
8



製品によって表示される名称が異なります。
・ IFC-SCD2 .. IFC-SCD2 PCMCIA Card
・ IFC-USCB .. IFC-USCB SCSI CardBus PC Card
[はい(Y)] ボタンをクリックします。

マイクロソフト社によってWindows2000上での動作が確認されたソフトウェアには、デジタル署名が付けられています。2000年1月現在、このドライバにはデジタル署名が付けられていませんが、製品は正しく動作します。

9



製品によって表示される名称が異なります。
・ IFC-SCD2 ... IFC-SCD2 PCMCIA Card
・ IFC-USCB ... IFC-USCB SCSI CardBus PC Card
[完了] ボタンをクリックします。

以上でドライバのインストールは完了です。

「インストール結果の確認」【P8】を参照してIFCのドライバが正常に動作しているか確認します。

デバイスマネージャからのドライバの更新手順

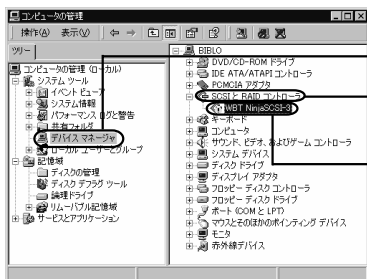
以下の場合にはドライバが正しくインストールされていません。次の手順に従ってドライバを更新してください。

- IFC-SCD2を使用していたWindowsNT4.0からWindows2000にアップグレードした場合
- ドライバのインストール中に[キャンセル]ボタンをクリックしてインストールを中断した場合(再度IFC-USCBやIFC-SCD2をパソコンに取り付けてもウィザードが起動しない場合)
- ドライバを削除した場合

1 デスクトップ画面の[マイ コンピュータ]アイコンにマウスのカーソルを合わせ、マウスの右ボタンをクリックします。

2 メニューが表示されたら[管理]をクリックします。

3



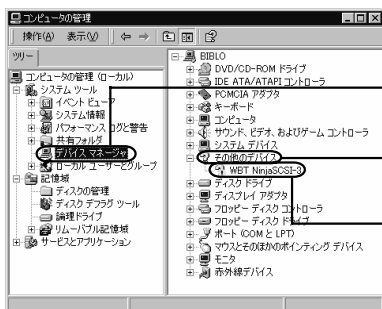
[デバイス マネージャ]をクリックします。

[SCSIとRAIDコントローラ]をダブルクリックします。

!の付いている [WBT NinjaSCSI-3]をダブルクリックします。

以前にIFCのドライバのインストールを中断している場合

次のように操作してください。



[デバイス マネージャ]をクリックします。

[その他のデバイス]をダブルクリックします。

?の付いているIFCのデバイス名をダブルクリックします。表示されるデバイス名は製品によって異なります。

- IFC-SCD2 WBT NinjaSCSI-3
- IFC-USCB SCSI コントローラ

次のページへ続く

4

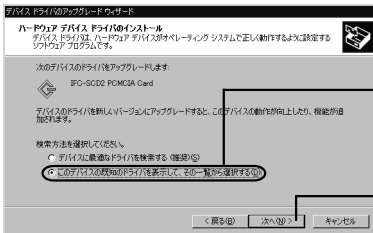


[ドライバ] タブをクリックします。

[ドライバの更新 (U)] ボタンをクリックします。

5 [デバイス ドライバのアップグレード ウィザード] が起動します。[次へ (N) >] ボタンをクリックします。

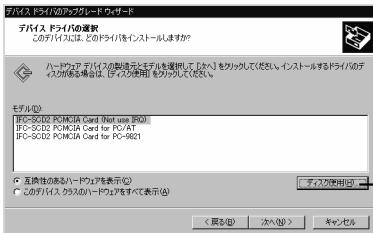
6



[このデバイスの既知のドライバを表示して、その一覧から選択する (D)] をクリックし、**.** を付けます。

[次へ (N)] ボタンをクリックします。

7



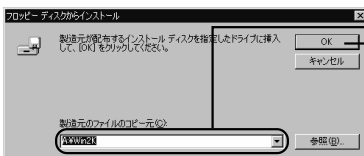
[ディスク使用 (H)] ボタンをクリックします。

8

IFC 付属のドライバディスクをフロッピーディスクドライブに挿入します。

IFC-USCBを使用している場合は、ラベルに「IFC-USCB(Win2K)ドライバディスク」と印刷されたドライバディスクを挿入してください。

9

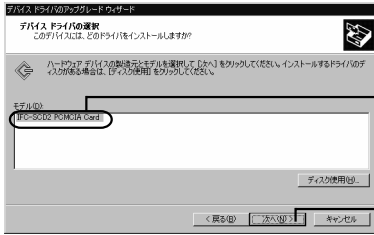


[製造元のファイルのコピー元 (C)] に A:¥Win2K と入力します。
(下線部にはフロッピーディスクドライブのドライブ名を入力します。)

[OK] ボタンをクリックします。

次のページへ続く

10

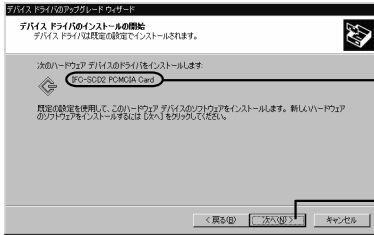


表示されるデバイス名を確認します。

- IFC-SCD2 .. IFC-SCD2 PCMCIA Card
- IFC-USCB .. IFC-USCB SCSI CardBus PC Card

[次へ(N)>] ボタンをクリックします。

11



製品によって表示される名称が異なります。

- IFC-SCD2 .. IFC-SCD2 PCMCIA Card
- IFC-USCB .. IFC-USCB SCSI CardBus PC Card

[次へ(N)>] ボタンをクリックします。

12 以降は、「IFC-USCB、IFC-SCD2のドライバのインストール手順」【P4】の手順8以降に従って操作します。

以上でドライバの更新は完了です。

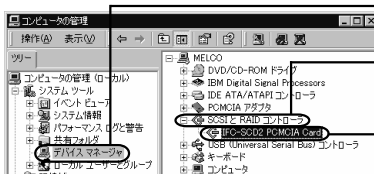
インストール結果の確認

正常にドライバがインストールされると、[デバイス マネージャ] に IFC のデバイス名が表示されます。

1 デスクトップ画面の[マイコンピュータ] アイコンにマウスカーソルを合わせ、マウスの右ボタンをクリックします。

2 メニューが表示されたら[管理] をクリックします。

3



[デバイス マネージャ] をクリックします。

[SCSIとRAIDコントローラ] をダブルクリックします。

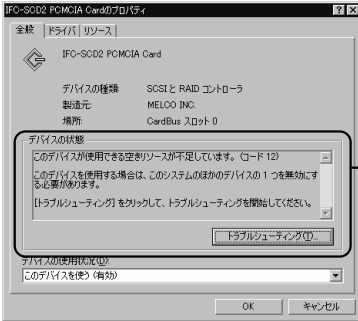
表示されるデバイス名を確認します。また、アイコンに!が付いていないか確認します。

製品によってデバイス名は異なります。

- IFC-WSP Initio Ultra SCSI Host Adapter
- IFC-USP、IFC-USP-M2 Advansys SCSI Host Adapter
- IFC-DP、IFC-NSP、IFC-NSP-C2 AMD PCI SCSI Controller/Ethernet Adapter
- IFC-SCD2 IFC-SCD2 PCMCIA Card
- IFC-USCB IFC-USCB SCSI CardBus PC Card

次のページへ続く

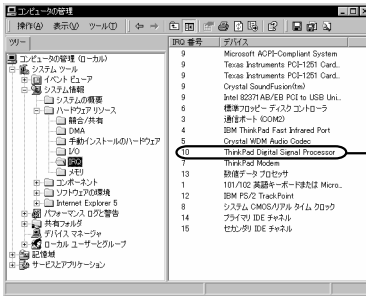
IFCのアイコンに!が付いている場合



!マークが付いたデバイス名をクリックし、[全般]タブに表示されているメッセージを確認します。表示されるメッセージとその対処方法は以下のとおりです。

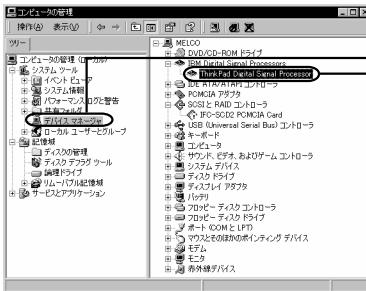
- ・「このデバイスは正しく構成されていません」
ドライバが正しくインストールされていません。デバイスマネージャからドライバを更新してください。【 P6】
- ・「このデバイスが存在しないか、正しく動作していないか、またはインストールされていないドライバがあります」
SCSI カードが正しく接続されていません。SCSI カードを正しくパソコンに接続し直してください。ドライバが正しくインストールされていません。デバイスマネージャからドライバを更新してください。【 P6】
- ・「このデバイスが使用できる空きリソースが不足しています」
他のデバイスとリソースが競合しています。競合しているデバイスのリソースを変更して競合を解消してください。ここでは例として、DSP(Digital Signal Processor)のIRQ を10から11へ手動で変更する方法を説明します。

1



現在のIRQを確認します。

2



[デバイス マネージャ] をクリックします。

DSPをダブルクリックします。
(例: ThinkPad Digital Signal Processor)

次のページへ続く

3 ThinkPad Digital Signal Processorのプロパティ

[リソース] タブをダブルクリックします。

[自動設定(U)] をクリックしてチェックマーク(✓)を外します。

[IRQ] をクリックし、反転表示にします。

[設定の変更(C)] ボタンをクリックします。

4 IRQ の編集

変更したい IRQ を指定します。

「競合デバイスなし」と表示されることを確認します。

[OK] ボタンをクリックします。

5 手順 **3** の画面に戻ったら、[OK] ボタンをクリックします。

6 変更不可の構成を作成しています

[はい(Y)] ボタンをクリックします。

7 リソース設定の変更

[はい(Y)] ボタンをクリックします。

以上でインストール結果の確認は完了です。

IFC-USCB、IFC-SCD2の取り外しかた

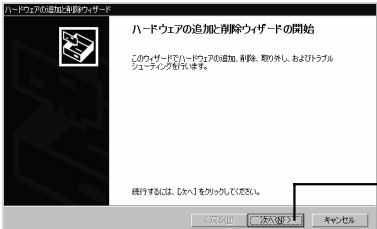
パソコンの電源スイッチがONの状態ではIFCを取り外す手順を説明します。電源スイッチがOFFの場合の取り外しかたは、IFC付属のユーザーズマニュアルを参照してください。

- 注意**
- SCSI 機器にアクセスしているときは、絶対に IFC をパソコンから取り外さないでください。
 - パソコンの電源スイッチがONのときに次の操作を行わないでIFCを取り外すと、パソコンが動作しなくなるおそれがあります。必ず次の手順に従って取り外してください。

1 [スタート] - [設定(S)] - [コントロールパネル(C)]を選択します。

2 [ハードウェアの追加と削除]アイコンをダブルクリックします。

3



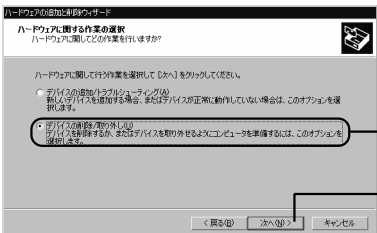
ハードウェアの追加と削除ウィザードの開始

このウィザードはハードウェアの追加、削除、更新し、およびラジアルメニューの操作を行います。

続行するには、[次へ] をクリックしてください。

[次へ(N)>] ボタンをクリックします。

4



ハードウェアの追加と削除のガイド

ハードウェアに關する作業の選択

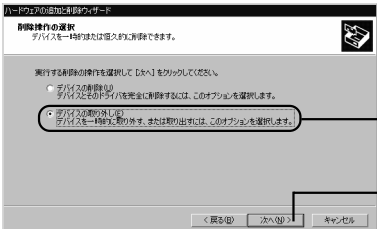
ハードウェアに關して行う作業を選択して [次へ] をクリックしてください。

- デバイスの追加(ハードウェアのインストール)
- デバイスの削除/取り外し(ハードウェアの削除)
- デバイスの更新(ハードウェアの更新)

[デバイスの削除/取り外し(U)] をクリックして・を付けます。

[次へ(N)>] ボタンをクリックします。

5



ハードウェアの追加と削除のガイド

削除操作の選択

デバイスを一時的または恒久的に削除できます。

実行する削除の操作を選択して [次へ] をクリックしてください。

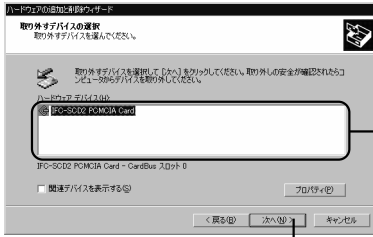
- デバイスの削除(ハードウェアの削除)
- デバイスの更新(ハードウェアの更新)
- デバイスの追加(ハードウェアのインストール)

[デバイスの取り外し(E)] をクリックして・を付けます。

[次へ(N)>] ボタンをクリックします。

次のページへ続く

6

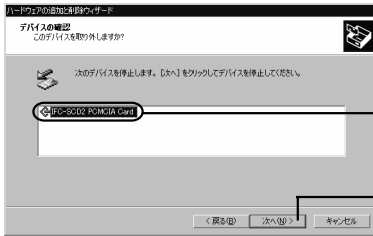


取り外すデバイスをクリックして反転表示にします。
製品によってデバイス名は異なります。

- ・ IFC-SCD2
IFC-SCD2 PCMCIA Card
- ・ IFC-USCB
IFC-USCB SCSI CardBus PC Card

[次へ(N)>] ボタンをクリックします。

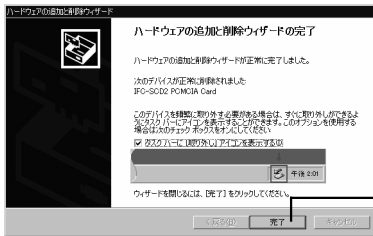
7



デバイスを確認します。

[次へ(N)>] ボタンをクリックします。

8



[完了] ボタンをクリックします。

9

PC カードスロットから SCSI インターフェースカードを取り出します。